

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 3 区分

【発行日】平成24年12月13日 (2012.12.13)

【公表番号】特表2009-503244(P2009-503244A)

【公表日】平成21年1月29日 (2009.1.29)

【年通号数】公開・登録公報2009-004

【出願番号】特願2008-525231(P2008-525231)

【国際特許分類】

C 1 0 M 169/04 (2006.01)

C 1 0 M 107/50 (2006.01)

C 1 0 M 133/16 (2006.01)

C 1 0 M 105/06 (2006.01)

C 1 0 N 20/02 (2006.01)

C 1 0 N 30/02 (2006.01)

C 1 0 N 30/04 (2006.01)

C 1 0 N 30/06 (2006.01)

C 1 0 N 30/10 (2006.01)

C 1 0 N 40/04 (2006.01)

C 1 0 N 40/08 (2006.01)

【 F I 】

C 1 0 M 169/04

C 1 0 M 107/50

C 1 0 M 133/16

C 1 0 M 105/06

C 1 0 N 20:02

C 1 0 N 30:02

C 1 0 N 30:04

C 1 0 N 30:06

C 1 0 N 30:10

C 1 0 N 40:04

C 1 0 N 40:08

【誤訳訂正書】

【提出日】平成24年10月29日 (2012.10.29)

【誤訳訂正 1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

トルク伝達関係にある少なくとも 2 つの相対的に回転可能な要素と、前記要素のけん引表面に配置されたトラクション流体とを有するトラクションドライブシステムにおいて、前記トラクション流体として、

- メチルスチレンのパーヒドロダイマーと、

77 ° F ( 25 ) で 20 センチストークス未満の粘度を有するジメチルシリコーン流体と

からなる流体をベースオイルとする配合物を用い、

前記ジメチルシリコーン流体が、前記トラクション流体の 10 重量% ~ 20 重量% を占

め、前記ジメチルシリコーン流体が、メチル以外の他の官能基を 10 重量%以下の量で含む、

ことを特徴とするトラクションドライブシステム。

【請求項 2】

トルク伝達関係にある少なくとも 2 つの相対的に回転可能な要素と、前記要素のけん引表面に配置されたトラクション流体とを有するトラクションドライブシステムにおいて、前記トラクション流体として、

- メチルスチレンのパーヒドロダイマーと、

77 ° F ( 25 ) で 5 ~ 15 センチストークスの範囲の粘度を有するジメチルシリコーン流体と

を含む流体をベースオイルとする配合物を用い、

前記ジメチルシリコーン流体が、前記トラクション流体の 10 重量% ~ 20 重量%を占め、前記ジメチルシリコーン流体が、メチル以外の他の官能基を 10 重量%以下の量で含む、

ことを特徴とするトラクションドライブシステム。

【請求項 3】

トルク伝達関係にある少なくとも 2 つの相対的に回転可能な要素と、前記要素のけん引表面に配置されたトラクション流体とを有するトラクションドライブシステムであって、前記トラクション流体が、

多環式炭化水素と、

77 ° F ( 25 ) で 20 センチストークス未満の粘度を有するジメチルシリコーン流体と

からなる流体をベースオイルとする配合物であり、

前記ジメチルシリコーン流体が、前記トラクション流体の 10 重量% ~ 20 重量%を占め、前記ジメチルシリコーン流体が、メチル以外の他の官能基を 10 重量%以下の量で含む、トラクションドライブシステム。

【請求項 4】

前記多環式炭化水素が - メチルスチレンのパーヒドロダイマーである、請求項 3 で定義したトラクションドライブシステムのトラクション流体。

【請求項 5】

トルク伝達関係にある少なくとも 2 つの相対的に回転可能な要素と、前記要素のけん引表面に配置されたトラクション流体とを含むトラクションドライブシステムであって、前記トラクション流体が、

多環式炭化水素と、

77 ° F ( 25 ) で 5 ~ 15 センチストークスの粘度を有するジメチルシリコーン流体と

を含む流体をベースオイルとする配合物であり、

前記ジメチルシリコーン流体が、前記トラクション流体の 10 重量% ~ 20 重量%を占め、前記ジメチルシリコーン流体が、メチル以外の他の官能基を 10 重量%以下の量で含む、トラクションドライブシステム。

【請求項 6】

前記多環式炭化水素が - メチルスチレンのパーヒドロダイマーである、請求項 5 で定義したトラクションドライブシステムのトラクション流体。

【請求項 7】

分散剤を含有する、請求項 1 ~ 6 のいずれか一項で定義したトラクション流体。

【誤訳訂正 2】

【訂正対象書類名】図面

【訂正対象項目名】全図

【訂正方法】変更

【訂正の内容】

【 図 1 A 】

無限可変無段変速機用流体配合物

[illegible]

【 図 1 B 】

[illegible]

20 cst のジメチルシリコーンオイルを使用する実験例 20 ~ 25 は、-30 度以下に冷却すると凍った。